

参加チーム及び競技役員 各位

第36回全日本ライフセービング・プール競技選手権大会
実行委員会

新型コロナウイルス感染症における予防対策について

本競技会を安全に開催及び実施するにあたり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐ為、【ライフセービング競技会の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン<プール競技編>】を原則として則り、2023年3月現在としては以下の運用を行う予定です。具体的な運用については、詳細が決まり次第お知らせいたします。日本国政府や関係省庁が発する感染対策に関するガイドラインに変更が生じる場合は、その指針に則って対策を講じることとします。

皆様のご理解とご協力をお願い致します。

- マスクの着用は個人の主体的な選択を尊重し、原則、着用は個人の判断に委ねる。
- 競技会前14日間においては体調不良を招く行為は避け、万全な体調管理をするよう努力すること。
- チーム帯同者などの人数制限は行わない。各チームにおいて基本的な感染対策をすること。
- 各チームの応援を目的とした一般観客の来場を可能とする。
- 来場前72時間以内における、新型コロナウイルスのウイルス検査の実施は推奨とする。
- 競技会当日に行っていた検温体制等は撤廃する。
- 競技会の最中、適宜手指消毒を行うこと。
- 観客エリアの利用は以下を守ること。
 - 密集・密接とならないように利用する。
 - 昼食など食事の際には「黙食」を心掛け、食事をとっている者とは距離をとること。
- 公式掲示板は設置せず、Web上に掲載する。
- 代表者会議は競技会1日目の前日夜に、オンライン会議方式での実施を基本とする。
- 式典関連は、基本的な感染対策を講じたうえで実施をする。